

学校名 熊谷市立大幡中学校
所在地 熊谷市原島834番地1
電話 048-521-2660

1 本校の概要

大幡中学校は、熊谷市のほぼ中心に位置する全校生徒298名、11クラス、教職員35名の中規模校である。昭和58年の創立で今年創立37年目となり、熊谷市内の中学校では一番新しい中学校である。地域住民の熱い要望に応じて開校した学校であり、地域からの期待も大きい。生徒は明るく素直で、落ち着いた雰囲気のある学校である。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・学校図書館等の環境整備の工夫

(2) 実践の概要

ア 朝の10分間読書

- ・定期テストや実力テスト、各種朝会以外の日に実施している。
- ・「朝の読書の時間」であることを気付かせ、集中して取り組ませるための表示を作成し、掲示する。
- ・図書委員が教卓の側で読書する姿をクラス全体に示し、また、読書の呼びかけなども行う。



イ 掲示物・展示物の工夫

- ・「図書委員おすすめの本の紹介」を図書委員全員が作成して、図書室の内外に掲示する。
- ・図書室外の廊下の展示コーナー及び掲示板に新刊図書の帯や読書感想文の秀作を展示する。

ウ 「リクエスト・予約用紙」

- ・「読みたい本・興味のある本」をいつでも希望申込がしやすいように「リクエスト・予約」方式を取り入れ、どの生徒も気軽に申し出ることが出来るようにしている。
- ・希望の本が入荷後は「リクエスト・予約用紙」とともにカウンター上に配置し、入荷を知らせる。



「掲示物の工夫例」と「図書委員おすすめの本の紹介」



「リクエスト・予約用紙」により購入した本

エ 「多読者賞」の作成

- ・学校図書館補助員が、「一冊でも多く良書に触れてほしい」という思いから作成した、手作りの賞状を発行している。

オ 主な図書委員会の活動

- ・朝読書への取組
- ・昼休みの貸出し業務と「図書室日誌」の記入
- ・委員会時の図書室の環境整備及び図書の整理整頓

3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ・掲示物や展示物を新しく作り直すことで興味深く見ている生徒や昼休みに図書室を利用する生徒が1年生を中心に増えてきている。
- ・「リクエスト・予約用紙」で希望申込制を取り入れているため、年間を通じて予約する生徒がいる。
- ・「朝の10分間読書」が学校全体に定着し、また図書委員の係活動としても定着しつつある。日々静かな1日のスタートが出来ている。

(2) 今後の課題

- ・購入図書のバリエーションを豊富にさせ、より多くの生徒・教職員が利用しやすい環境作りに努めたい。
- ・過去に実施していた「学級文庫」のための図書を選定し、「朝の10分間読書」に役立たせたい。

(3) おわりに

「読書は心の糧(かて)なり」と言われている。本校の教育目標の一つである「思いやりのある生徒」の育成にも必ずこれらの「環境整備」が「心豊かな人づくり」をする手助けになり、そして「思いやりの心」を育てると信じている。